



ピアノのある空間 お話と共に

江端 津也子 サロンコンサート

パート14 in Casa Mozart

モーツァルト ～奏者編作ピアノ独奏版～

春へのあこがれ K.596

🎤 お話：モーツァルトへの思いを語る

シューマン

美しい5月に、田舎の歌、芝居の反響、思い出 -メンデルスゾーンの命日に-、大晦日の夜、「ユージェントアルバム」op.68より) 春夏秋冬の流れ～

— pause —

フォーレ

夢のあとに (奏者編作ピアノ独奏版)、シシリエンヌ (「ペレアスとメリザンド」より)

ドビュッシー ～没後 100 年～

亜麻色の髪の乙女

🎤 お話：“フランス音楽に魅せられて” その訳とは？

ラヴェル

亡き王女のためのパヴァーヌ

“大切にしたいもの” サプライズ演奏



江端 津也子

東京都出身。3才より母の手ほどきでピアノをはじめ、第22回日本学生音楽コンクール東日本大会小学生の部入賞。都立芸術高校音楽科卒。東京藝術大学音楽学部器楽科卒、同大学院音楽研究科修了。在学中にウィーンに学び、国際ゼミナールコンクール第1位。1982年自主企画サロンコンサートパート1開催により演奏活動を開始。第一生命ホール、津田ホール、王子ホールなどでのリサイタルをはじめ、ポーランド大使館にて招聘演奏、フォーレ協会演奏会、NHKFM放送などに出演。2006年には、モーツァルト生誕250年記念リサイタル、モーツァルトの魅力-市民講座-、NHKBS「モーツァルト特集」出演。ソロ、室内楽、伴奏の演奏、学習院OB女性合唱団の専属伴奏を務めた。後進の指導にも力を注いでいる。カーサ・モーツァルトにて、2017年よりモーツァルトセミナー(モーツァルトの生涯を、ピアノ生演奏とLPレコード鑑賞と共に語る)をシリーズで展開。ピアノレッスンも行なっている。演奏活動を通して、現在までにモーツァルトピアノソナタ全曲、変奏曲全曲を完奏。

安川加寿子氏、奥村洋子氏、河村昭三氏にピアノを、ピュイグ・ロジェ氏に室内楽を師事。日本演奏連盟、日本フォーレ協会、日本ピアノ教育連盟、モーツァルティアンフェライン会員。

2018年 7月8日(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

全席自由 3,000円 (ワンドリンク付) ペアでお申込み 5,000円 (2名) ※要予約

ご予約・お問い合わせ

Email : info-cmma@casamoz.org

Tel : 03-3402-1756 Fax : 03-3497-1833

東京都渋谷区神宮前 1-10-23 3階

URL : <http://casamoz.org/>



JR「原宿駅」表参道出口徒歩5分
東京メトロ「明治神宮前駅」出口5徒歩2分